



2020年10月分 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

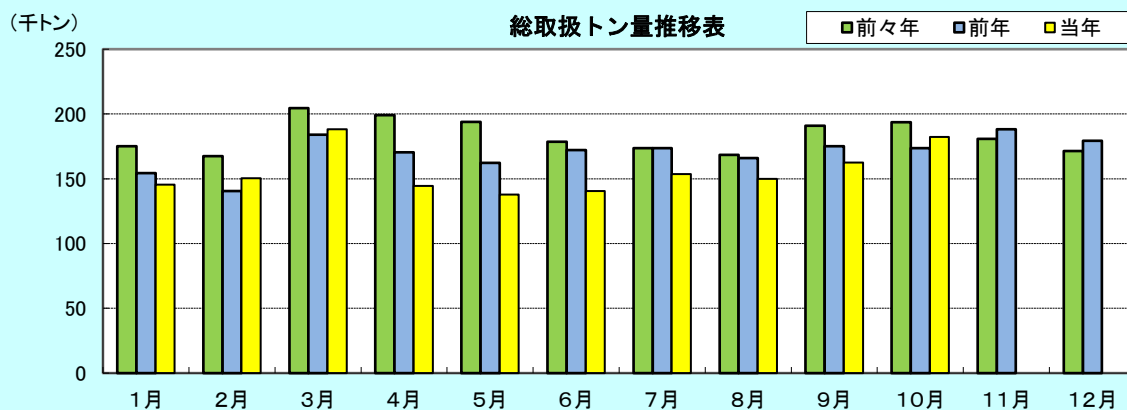
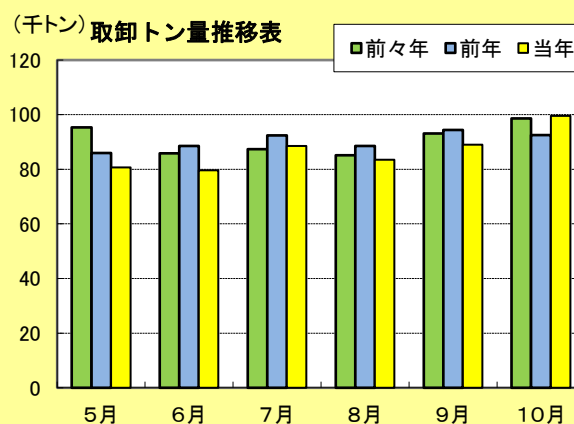
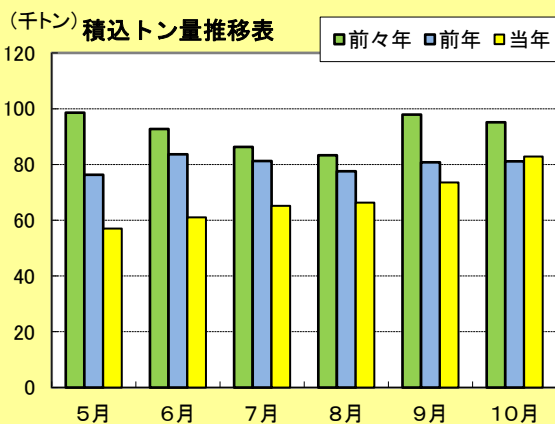
総取扱量が7ヵ月ぶりに増加

概要

2020年10月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	182,376トン	(対前年同月比	5.0%増)
積込量	82,792トン	(同	2.0%増)
取卸量	99,584トン	(同	7.7%増)

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量及び取卸量は7ヵ月ぶりにプラスとなり、積込量は8ヵ月ぶりにプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 22,602トン(対前年同月比 3.4%増、シェア 38.6%)

その他地域通関 35,957トン(同 24.9%増、同 61.4%)

となり、成田地域通関分は24ヵ月ぶりに、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 58,337トン(対前年同月比 6.1%増、シェア 80.9%)

その他地域通関 13,786トン(同 38.6%増、同 19.1%)

となり、成田地域通関分は6ヵ月ぶりに、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 24,233トン(対前年同月比 20.6%減)

取卸量 27,461トン(同 0.4%減)

となり、積込量、取卸量ともに7ヵ月連続で、前年同月比がマイナスとなった。

(シェア28.3%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年10月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 10,477トン(対前年同月比 3.3%増、シェア 18.0%)

ドライ貨物 47,860トン(同 6.8%増、同 82.0%)

となり、ドライ貨物は5ヵ月ぶりに、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比49.8%増)、果物(同23.5%増)等の増加により、2ヵ月ぶりに前年同月比がプラスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年10月			2019年10月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	58,337	106.1%	100.0%	54,966	82.9%	100.0%
生鮮	10,477	103.3%	18.0%	10,143	85.2%	18.5%
ドライ	47,860	106.8%	82.0%	44,823	82.4%	81.5%